

## 33 MEMBER COMPANIES IN THE ANTIMONY ASSOCIATION

### 33の会社がアンチモン協会に入会

#### Members 会員

33社がそれらの会社のREACHと他の規制要求事項に対する支援を得るために、国際アンチモン協会 (i2a) に入会した。会員にはヨーロッパ、アジア、オーストラリア、アメリカを含む世界中のアンチモン化合物の生産者、輸入業者、貿易業者が含まれている。

#### Joining i2a i2aへの入会

入会の締切期限はすでに過ぎているが、興味がある会社は、2008年末までなら、すでに実施した仕事分を補償する3%の割増し入会費を支払えば、まだi2aに入会できる。2009年1月以後、入会費は毎月0.17%ずつ増えていくことになる。例えば2009年1月に入会する会社は、2008年と2009年の会費と、この合計の3.17%を加えた分を支払う必要がある。別の例として2010年1月に入会する会社は、2008年、2009年、2010年の会費と、この合計の5%を加えた分を支払う必要がある。詳しい情報を得るには、[kvdv@antimony.be](mailto:kvdv@antimony.be)と連絡を取って下さい。

#### Which antimony compounds are housed in i2a?

どのアンチモン化合物がi2aに含まれているか

### i 2 a

物質	EC番号	CAS番号
金属アンチモン	231-146-5	7440-36-0
三酸化アンチモン	215-175-0	1309-64-4
ヘキサヒドロキシアントリム酸ソーダ	251-735-0	33908-66-6 あるいは 12507-68-5
アンチモントリスフェリングリコレート	249-820-2	29736-75-2
酢酸アンチモン	230-043-2	6923-52-0
三硫化アンチモン	215-713-4	1345-04-6
三塩化アンチモン	233-047-2	10025-91-9
五酸化アンチモン	215-237-7	1314-60-9
アンチモン酸ソーダ (A)	239-444-7	15432-85-6
五塩化アンチモン	231-601-8	7647-18-9
酒石酸アンチモルカリウム	234-293-3	11071-15-1 あるいは 28300-74-5
トリフェニルアンチモン	210-037-6	603-36-1
テルル化アンチモ	215-480-9	1327-50-0

## REACH: Evaluating the possibility to share data among compounds

### 化合物間でのデータ共有化の可能性評価

REACHに適合するために、我々のコンサルタントのEBRCとEURASによって行われたデータギャップ分析は、現在i2aが扱っているアンチモン化合物の多くに対して、追加情報の必要性を示している。不必要な動物実験（REACHの要求事項として）と、このような実験に伴う莫大な費用を避けるために、あるアンチモン化合物に対するデータギャップは、他のアンチモン化合物で得られた既存データの横断解釈によって、データギャップが埋められるかもしれない。しかしながら、この方法が使用できるためには、アンチモン化合物間の横断解釈が十分正当であることが実証される必要がある。そのために、「リードアクロスを可能にする試験」の範囲は、翌月スタートすることになる。夏に我々は代表サンプルの確認のために、我々の会員にアンケートを送った。現在i2aで取り扱うアンチモン化合物毎に、単一サンプルがテストのために選ばれている。リードアクロスを可能にする試験は、我々の10の化合物に対して行われることになる（五塩化アンチモン、テルル化アンチモン、トリフェニルアンチモンを除いた化合物がリストされている）。環境影響評価試験は、ヒトの健康の試験に続いて、9月の終わりか、10月初めの開始が予想される。

## Flemish Institute to start research on Antimony in waste water

### フランドル研究所が廃水中のアンチモンの研究を開始する

フランドル技術研究所（VITO）は、廃水中のアンチモンを含む金属の挙動について、調査プロジェクトを開始した。VITOは、もっとも優秀で利用可能な技術を使って、廃水からのアンチモン除去が、現在どの程度達成可能かどうかを評価するために、いくつかの処理方法の性能を調査する予定である。REACHの結果とともにこの研究結果によって、環境上許容できる排出限度を決定するいっそう科学的根拠に基づいた論争を可能にする。

## Upcoming events – Conferences participation

### 今後の予定 – 参加会議

2008年10月10日	:	ヘルシンキの欧州化学品庁（ECHA）で利害関係者の日
2008年10月14～17日	:	オタワでOECDのSIAM会議
2008年11月13日	:	パリでi2a理事会
2008年11月14日	:	パリでi2a総会

## i2a Contacts i2a協会組織

役職	氏名	e-mail アドレス	電話番号
理事会議長	CA Rougier	<a href="mailto:charles-antoine.rougier@sudamin.com">mailto:charles-antoine.rougier@sudamin.com</a>	+33 (0) 147711616
総会議長	Geert Krekel	<a href="mailto:geert.krekel@campine.be">geert.krekel@campine.be</a>	+ 32 (0) 14 601 549
事務局長	Karine Van de Velde	<a href="mailto:kvdv@antimony.be">kvdv@antimony.be</a>	+ 32 (0) 3 297 60 90
事務マネージャー	Manager Nathalie Francis	<a href="mailto:nathalie@iaoia.org">nathalie@iaoia.org</a>	+32 (0) 2 762 30 93
科学マネージャー	Manager Nele Deleebeeck	<a href="mailto:nele@iaoia.org">nele@iaoia.org</a>	+32 (0) 2 771 26 68

国際アンチモン協会 (i2a)新事務所:

Avenue de Broqueville 12,  
5<sup>th</sup> floor, 1150 Brussels

i2a

[www.iaoia.org](http://www.iaoia.org)

Avenue de Broqueville 12

1150 Brussels

Belgium